

平成30年度射水市国民健康保険運営協議会

会 議 録

- 1 日 時 平成30年12月3日(月)
開議時刻 19時30分 閉議時刻 20時05分
- 2 場 所 射水市役所本庁舎 202会議室
- 3 出席委員 12名
被保険者代表 石黒勝久、尾上清逸、岡田順子、岡田静子
医師・薬剤師代表 木田和典、島多勝夫、織田武吉、山崎禎直
公益代表 塚本清(会長)、二口憲夫、亀谷順子、森下恵子
- 4 欠席委員 0名
- 5 当局の出席者
 - ・福祉保健部長
 - ・福祉保健部次長
 - ・収納対策課長
 - ・保険年金課長
 - ・保険年金課長補佐
 - ・国保・年金係主任 2名
- 6 会議日程
 - 1 開会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 議題
 - (1) 平成29年度射水市国民健康保険事業の状況
 - (2) 平成31年度国民健康保険税等について
 - 4 協議・意見交換
 - 5 その他
 - (1) 今後の会議開催予定について
 - 6 閉会

〔会議内容〕

1 開 会 保険年金課長より開会宣言

2 会長挨拶 塚本会長挨拶

3 議 題 (事務局資料説明)

(1) 平成29年度射水市国民健康保険事業の状況

(2) 平成31年度国民健康保険税等について

4 協議・意見交換

委 員 平成29年度射水市国民健康保険事業特別会計決算について、
昨年の見通しでは、だんだん余剰金が減ってきて大変という話
であったが、結果黒字となった。国保加入者が減少したこと
に伴い、保険給付費が減少したことが要因とのことだが、国保加
入者がさらに減少する見込みであるとのことなので、今後も黒
字が見込めるのか。

事 務 局 歳入関係でも若干増減はあるが、今回の黒字の一番の要因は、
国保加入者が減少して保険給付費が減少したことと考えてい
る。平成29年度は黒字となったが、今後は、収支がほぼ均衡
して、赤字も黒字も大きくなならない状態になると考えている。

5 その他 (事務局説明)

(1) 今後の会議開催予定について

委 員 来年1月に県から示される確定係数は、仮係数と大きく違う
ことはないと考えてよいか。

事 務 局 不確定要素として、来年の消費税増税による波及や国の予算、
薬価改定等があり、どのような影響があるか分からない。係数
の大きな変化はないと思うが、今回お示ししたのはあくまで仮
算定であり、係数確定後、今回の仮係数による結果を確定係数
に置き換えるので、あらためて協議会で審議をお願いしたい。

6 閉 会 塚本会長より閉会宣言